



## 全市一斉パトロールをやって

川和地区 小出 初江

7月25日(土)午後9時、川和中校門前に川和、ふれあいの丘、佐江戸加賀原の各地区青少年指導員とおやじの会(川和中)のメンバー総勢25名が集まり、青パト4台の協力を得てパトロールに出発しました。

この日は夏祭りが各地区でおこなわれており、少年がたむろしているところもありましたが、声をかけたところ素直に帰ってくれました。

8月29日(土)午後9時から、川和地区独自のパトロールを2グループに分けておこないました。

私たちのグループは川和町駅・八幡神社・都筑第1公園・都筑第2公園・川和富士公園、もう1つのグループは都筑ふれあいの丘駅周辺・加賀原周辺と分担して巡回しました。

最後に、川和中校門前で合流後解散となりましたが、残り少ない日を夏休みの宿題に大奮闘しているのか、子供たちの姿は見かけませんでした。



## 健民祭

池辺地区 田丸 陽

10月11日(日)穏やかな秋晴れの日、池辺町健民祭が行われました。

健民祭とは、老若男女問わず町民が運動でふれあうもので、年間を通じて最大ともいえるイベントです。わかりやすく言うと町の運動会です。

個人種目も多数ありますが、町を10に分けたグループ(谷戸)対抗種目もあり、熱気を帯びた一日となりました。また、昼食時には疲れを癒す意味で、都田中学校の吹奏楽部による演奏や、町の自慢でもある例大祭に催される『花籠』の実演などで、目や耳も楽しめる空間を用意出来ました。

終わってみると、準備や撤去などで役員は大変でしたが、参加者の満足そうな表情から、何十年も続いている健民祭は今後も絶やす事の出来ないものだと感じました。



## ふれあい祭

荏田南地区 堀間 勝利

10月24日(土)に荏田南中学校PTA主催による『ふれあい祭』が行なわれました。

『ふれあい祭』は、生徒・保護者・学校と地域の交流を目的として、毎年行なわれています。今年で26回目と荏田南地区ではかなり歴史があるイベントです。

体育館では吹奏楽やダンスなど、様々な演技・演奏が披露され、校舎内・中庭では模擬店、グラウンドではキックスピード・ストラックアウトなどのスポーツイベントが行なわれます。

各部活動の部員と青少年指導員はスポーツイベントのサポートを担当しています。

中学校のイベントですが、小さな子供が楽しめるように、キックスピードはサッカーボールからドッチボールへ変更し、ストラックアウトは距離を短くして、的に当たりやすくしています。

このように、PTAを中心に生徒と一体となり、小さな子供達でも楽しめる地域のイベントは、これからも長く続いて欲しいと思います。

青少年指導員は、子供達が怪我をしないように安全を重視して今後も取り組んでいきます。



## 青少年指導員の地域連携による青少年との関わり

佐江戸加賀原地区 三浦 将男

佐江戸加賀原地区の青少年指導員は7名で構成されています。ほとんどの青少年指導員が10年以上の経歴があり、地域との交流を通して青少年の育成に携わっています。ここに青少年指導員が取り組んでいる活動のうち、野球と剣道について紹介します。

野球は佐江戸少年野球部です。佐江戸公園を拠点にして活動しています。コンセプトは、子供達に野球を身近なものに感じてもらい、勝負にとらわれずスポーツを通してコーチ・子供そして保護者とのコミュニケーションを図ることです。

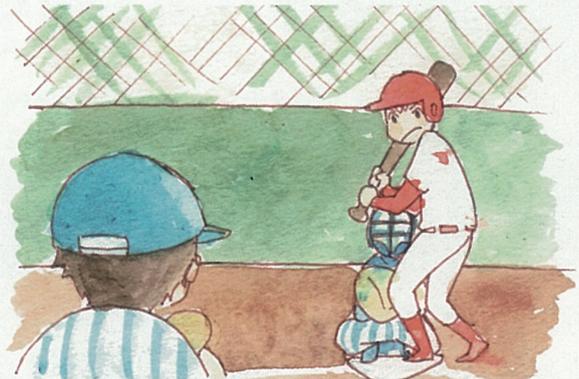
青少年指導員は、監督・コーチを始め少年野球の運営及び少年野球連盟に広く係っています。子供達が大きく育ち、将来何かに役立ってもらえればと朝早くから頑張っています。

剣道は佐江戸剣友会です。都田西小学校を拠点に近郊地域を含め幅広く活動しています。青少年指導員1名が会の代表を務め地域の保護者

と一緒に、時には厳しく時には優しく、武道を通して心身鍛錬と礼儀作法の習得を目指し稽古に励んでいます。

道場訓は「礼儀正しく」「他人（ヒト）には優しく」「自分には厳しく」を掲げています。

我々はこれからも地域に根ざした活動を進め、青少年の健全な育成に繋がることを願い活動していきたいと思っています。



このマークは、青少年に優しい環境を願ってヨコハマの青少年指導員が決めたものです。

あいちゃん